



はは歯クラブだより



NO.181

長崎市鳴見台小学校

学校歯科医 行成 哲弘



医療法人

ゆきなり小児・矯正歯科

こんにちは！
11月13、14日に秋の歯科健診を実施しました。
13日は1・2・5年生をありがとう歯科医院の池ノ谷先生、14日は3・4・6年生を私たちが担当しました。



お口の中の状況は両極端です。歯垢もなく歯ぐきも引き締まったお子さんも多く見受けられましたが、何時歯をみがいたかわからないような歯肉炎のお子さんも多々見受けられました。歯みがきの習慣がついているお子さんは少しの汚れでも気持ち悪く感じ、すぐに歯みがきをしようとし、歯みがきの習慣がついていないお子さんは、どんなに汚れていようと何とも思いません。汚れ（歯垢）が付いたままでは歯ぐきも腫れてきてちょっとした刺激（歯みがき）で出血します。血が出るからしっかりと歯みがきをしないと、ますます歯ぐきが腫れてきます。そうすると歯周病（歯槽膿漏）の予備軍、歯肉炎となります。お子さんの健診結果を見てください、歯肉炎に印が付いていませんか。

鳴見台小学校が開校以来、歯科校医をしています。当初よりお昼のブラッシングの時間を設けていただいています。コロナの影響で中止された時期もありますが現在は実施されています。しっかり丁寧にみがきましょう。

マスク生活の影響により口呼吸が多くなっています。歯ぐきも腫れやすくなりますし、歯並びにも影響が出てきます。以前ご紹介しましたあいうべ体操も続けましょう。



インフルエンザ、コロナウイルス感染症に負けない歯と口の健康づくりのためにも、歯みがきは大事です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

「ゆきなり歯科」で検索すると簡単です。

<日本小児歯科学会認定小児歯科専門医 行成哲弘>